



目次

1. 開催のご案内

- (1) 平成 24 年度実験動物実技講習会(2 級試験対策) 2

2. 報告事項

- (1) 平成 24 年度 第 2 回役員会 2

- 平成 24 年度 第 3 回役員会 2

- (2) 『実験動物と動物実験 基本的動物実験手技(第 5 回)』 3

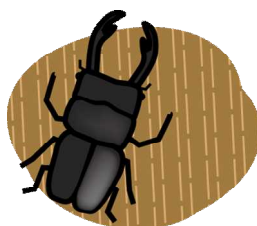
- 受講者からの感想文 4

3. その他

- (1) メーリングリスト登録について 5

- (2) 年会費について 6

- (3) HP について 6



1. 開催のご案内

(1) 「平成 24 年度実験動物実技講習会（2 級試験対策）」について

日 時：10 月 20 日（土） 9:30～17:00
（受付 9:00～9:30）

会 場：名古屋市立大学 医学研究科

http://www.med.nagoya-cu.ac.jp/w3med/guide/campus_map.html

講 師：日本エス・エル・シー株式会社 藤田 芳顕先生

定 員：10 名

会 費：会員 5,000 円 非会員 6,500 円

小動物を用いた実技を中心とした講習会です。

基本的な手技を取得したい方、2 級試験受験前の再確認をしたい方などは
非ご参加ください。

詳細は追ってご連絡いたしますとともに、支部 HP にも掲載いたしますので
ご覧ください。

なお、定員を超えた場合は、2 級技術者試験を受験される方を優先します。

2. 報告事項



(1) 平成 24 年度 第 2 回役員会

日時：平成 24 年 6 月 16 日（土） 14:00～17:00

場所：藤田保健衛生大学 医学部 1 号館 502 会議室

議題：①理事会・法人化検討委員会報告

②全国総会について

③第 5 回基本的技術講習会について

・期日・会場の決定

・プログラム、講義・実技内容等

④実験動物技術者 2 級試験対策実技講習会について

・期日、開催場所の検討

⑤その他

平成 24 年度 第 3 回役員会

日時：平成 23 年 7 月 22 日（日） 17:00～18:30

場所：藤田保健衛生大学 基礎科学実験センター

議題：①実験動物と動物実験 基本的動物実験手技（第 5 回）の反省

第5回基本的動物実験手技講習会を通して

クミアイ化学工業株式会社
生物科学研究所 安全性評価研究室
横地 俊輔

私は2012年7月21、22日の2日間にわたり日本実験動物技術者協会東海支部主催の第5回基本的動物実験手技講習会に参加し、多くの技術を学びました。私は学生時に動物を扱った実験を行っていましたが、研究テーマに沿った限られた薬剤投与方法や解剖技術しか身に着けていませんでした。しかし、講習会を通して業務で必要な動物実験の基礎や実験動物倫理について一から学ぶことができました。この講習会で学んだことは今後の業務における動物実験技術向上のための土台となるものであり、これらの土台無くして技術の向上はあり得ない事を感じております。

今回の講習会を通して私が最も有意義に感じたのは、実技講習と懇親会における他の技術者との情報交換でした。技術講習会では薬剤投与方法や解剖のコツを実際に見たり聞いたりすることができ大変参考になりました。懇親会では講師の先生を始め他の技術者と親睦を深め、同時に業務ではなかなか知りえない動物実験を行う際の注意点や技術の情報交換を行うことができました。

このような技術講習会では動物実験の基礎的な技術を学べることはもちろんですが、それ以上に技術交流という点で大きなメリットがあると感じました。また、他の研究機関ならびに講師やスタッフの技術力の高さを目の当たりにする事によって、自身の技術向上への刺激となることも、このような技術講習会の良さであると感じました。本技術講習会がこのような充実したものであったのも、東海支部幹部の方々の行き届いたご指導、ご鞭撻があったからであり、この場をお借りして厚く御礼申し上げたいと思います。



実技実習の様子



麻酔器のデモンストレーション

第5回 基本的動物実験手技に参加して

名古屋大学大学院理学研究科
生命理学専攻 山内康久

今回、基本的動物実験手技に参加して、非常に良い刺激を受けました。実習では、尾静脈採血など普段研究室では行っていない手技などを学べ、大変有意

義な時間を過ごすことが出来ました。また、動物の保定がいかに大切か改めて感じました。この講習会で学んだことを活かし、違った側面から実験を計画し、動物に接しようと考えようになりました。

さらに、この講習会は、手技の習熟のみだけでなく、いろいろな方々と知り合える絶好の機会でもありました。企業・教育機関などで、実際にマウス・ラットなどを扱っている様々な方々とお話し出来たことは、進路を考える上で非常に参考になりました。と同時に、これからモデル動物を通して社会に貢献していこうと考えている自分は、理科、並びに倫理教育を通じ、動物実験が科学、医学・医療、社会の発展のため受け入れられる社会の礎が築かれることを願っています。

これからも精進し、安定した手技を体得し、再現性のあるデータを取ってきたいです。

最後になりましたが、この講習を紹介してくださった中部科学資材様、並びに熱心に指導してくださった講師の皆様へ深く感謝申し上げます。

実習風景あれこれ



3. その他

(1) メーリングリスト登録について

東海支部では従来よりPDF会員と称し、ご希望があった会員の皆様のメールアドレスをメーリングリスト（ML）に登録し、会報の発信等を行ってきました。最近では多方面からの情報の配信の必要性もあり、今後は会報のみならずさまざまな情報を発信していく予定です。郵送による情報の提供よりも早く、またML会員だけに送られる情報もありますので、ぜひMLに登録していただきますようご協力をお願いします。なお、お知らせいただきました個人情報（メールアドレス等）はMLのみに使用し、他には一切使用いたしません。

*ML登録希望の方は、東海支部事務局まで e-mail にてお申し込みください。

事務局 e-mail mailtokai@jaeat-tokai.org

(2) 年会費について

本協会では会員の皆様の会費により運営されています。本年度の会費が未納の方は至急お振込みをお願いいたします。

年会費：6,000 円

振込先 名 称 : 日本実験動物技術者協会
口 座 : 00130 -9 -102291
取扱機関 : 落合郵便局

(3) HPについて

東海支部では、支部の活動やさまざまな情報をより早くお知らせするため、支部HPを活用しております。随時更新していきますので、ぜひ皆様もご覧ください。

また、ご意見、ご希望がありましたら東海支部事務局（担当：羽根田）までお知らせください。

HPのURLは、 HP：<http://www.jaeat-tokai.org> です。



Japanese Association for Experimental Animal Technologists TOUKAI branch

2012 年 9 月 No. 46

<発行者> 支部長 前田 典彦

<発行所> 日本実験動物技術者協会東海支部

<事務局> 事務局長 羽根田 千江美

〒470-1192 愛知県豊明市杣掛町田楽ヶ窪1-98

藤田保健衛生大学 疾患モデル教育研究センター

TEL&FAX 0562-93-9398

e-mail: mailtokai@jaeat-tokai.org

HP: <http://www.jaeat-tokai.org>